メモ：Windows 11 の WSL2 による SSH 接続）

keychain

秘密鍵を登録する際、ターミナルを再起動する度に鍵を ssh-agent に登録する必要がある.

keychain を使用すると：ssh-agent が起動していないときは、自動的に鍵を ssh-agent に登録してくれる[1].

1. インストール

```
sudo apt update
username@localhost:~$ sudo apt-get install keychain
```

2. .bashrc編集

/home/username/.bashrc (.bash_profile) の末尾に下記を追加する. (keychain 2.8.5)

```
eval `keychain --eval --agents ssh id_rsa`
```

ssh接続設定のファイル

下記の設定をファイルに保存し ($HOME/.ssh/config), sshコマンドを省略できる.

```
Host 踏み台
  ForwardAgent yes
  ForwardX11 yes
  ForwardX11Trusted yes
  User 踏み台username
  HostName 踏み台サーバ
```

下記コマンドでssh接続できる.

```
username@localhost:~$  ssh 踏み台
```

Windows 11 の WSL2 による SSH 接続 に戻る

1)
OS再起動後にターミナル起動するとパスフレーズは聞かれる

From:
https://portal.isee.nagoya-u.ac.jp/stel-it/ - **STEL-IT wiki**

Permanent link:
https://portal.isee.nagoya-u.ac.jp/stel-it/doku.php?id=public:win11_wsl2_ssh:memo&rev=1744852393

Last update: **2025/04/17 10:13**